

国語 解答用紙 (その一)

一

問一

d	a
繊細	殊勝
e	b
腐心	魅了
f	c
握手	瞬間

問二

F	A
ウ	エ
	B
	オ
	C
	ア
	D
	イ
	E
	カ

問三
オ

問四

リーチの皿が人気だったのは、陶器そのものが評価されたのではなく、外国人の製作という珍しさに価値があると言ったところ。

問五
イ

問六

初めての陶芸の体験において、その工程のすべてに新鮮な感動を覚え、陶芸に魅了されてしまったことを、人に告げずにはおれないと思う気持ち。

得点

受験番号	
------	--

問七

が	つ	い	生	し	陶
れ	て	も	み	た	芸
て	創	の	出	実	と
き	造	を	す	用	は
た	さ	愛	過	的	、
も	れ	す	程	な	生
の	、	る	で	か	活
。	受	心	、	た	に
	け	に	美	ち	ね
	継	よ	し	を	ざ

問八

今日我々が目の前にしている陶芸の美は、何千年も前から人類が追求してきた歴史があり、今夜の自ら作陶する体験は、その歴史の延長線上に連なる体験だったということ。

問九

富本が自分の陶器に対する情熱を理解してくれ、これから陶芸に深く関わっていく道がひらかれたように思ったから。

問十
エ

国語 解答用紙 (その二)

二

問一
亭主

問二
一月一日

問三
ウ

問四
④
オ
⑤
イ

問五
エ

問六
ア
福の神

イ
与三郎

問七
主人は福の神を家に招き入れることを計画していたのに、下男の間抜けなふるまいのせいで福の神が家から立ち去ることになってしまった点。

三

問一

d	a
しか	しハ
モ	b こた
	ヘテ
	c
	いわ
	ク

問二
臣ハ
師トス
仲
尼ヲ

問三
知らざるなり。

問四
ア
今仮に天の高さについて話せば、若者・老人・愚者・智者に関係なく、皆天が高いことをわかっている。だがその高さがどれくらいかは、皆「知らない」と言う。

イ
孔子がどれほど優れているのかわらなくても、孔子は優れていることはわかるということ。

受験番号